



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月31日

上場会社名 新明和工業株式会社

上場取引所

東

コード番号 7224

URL <https://www.shinmaywa.co.jp/>

代表者（役職名）取締役社長

（氏名）五十川 龍之

問合せ先責任者（役職名）取締役 常務執行役員 財務部長

（氏名）久米 俊樹（TEL）0798-56-5010

半期報告書提出予定日 2025年11月13日

配当支払開始予定日 2025年12月1日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	122,963	△0.9	4,577	△20.0	4,000	△28.2	2,789	△12.3
2025年3月期中間期	124,065	6.5	5,723	29.1	5,570	14.7	3,179	6.9

（注）包括利益 2026年3月期中間期 3,589百万円（△12.8％） 2025年3月期中間期 4,115百万円（△21.7％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	42.20	—
2025年3月期中間期	48.16	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期中間期	267,320	114,627	42.6
2025年3月期	266,443	113,066	42.0

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 113,899百万円 2025年3月期 112,027百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	25.00	—	27.00	52.00
2026年3月期	—	27.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	27.00	54.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	285,000	7.0	15,000	7.4	13,200	△2.5	9,200	2.7	139.09

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	70,000,000株	2025年3月期	70,000,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	3,856,102株	2025年3月期	3,909,236株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	66,113,500株	2025年3月期中間期	66,022,493株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法について）
決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当中間期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当中間期の財政状態の概況	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 中間連結貸借対照表	P. 5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	P. 7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(セグメント情報等の注記)	P. 11

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や、各種施策の効果もあり、緩やかに回復している一方、長期化する物価高や米国の関税政策の影響等により、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

こうした中、当社グループは、2030年を志向した長期経営計画「SG-Vision2030」のPhase 2に当たる、中期経営計画「SG-2026」の活動2年目を迎え、企業価値向上に向けた諸施策を推進しております。

当中間連結会計期間の業績につきましては、受注高は143,723百万円(前年同期比0.5%増)、売上高は122,963百万円(同0.9%減)となりました。なお、当中間連結会計期間末の受注残高は338,295百万円(同7.9%増)であります。

損益面は、製品構成の変化により、営業利益は4,577百万円(同20.0%減)、経常利益は4,000百万円(同28.2%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は2,789百万円(同12.3%減)となりました。

当社グループのセグメント別経営成績の概要は次のとおりであります。

(特装車)

車体等の製造販売は、受注、売上ともに増加いたしました。

また、保守・修理事業も、受注、売上ともに増加いたしました。

このほか、林業用機械等は、受注、売上ともに減少いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は66,402百万円(前年同期比8.4%増)、売上高は53,871百万円(同4.0%増)となり、営業利益は2,575百万円(同22.4%増)となりました。

なお、当中間連結会計期間末の受注残高は138,823百万円(同14.4%増)であります。

(パーキングシステム)

機械式駐車設備は、受注は減少し、売上は増加いたしました。

また、航空旅客搭乗橋は、大口案件を受注した前期に比べ、受注、売上ともに減少いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は21,734百万円(前年同期比7.0%減)、売上高は22,487百万円(同6.6%増)となり、営業利益は2,354百万円(同33.5%増)となりました。

なお、当中間連結会計期間末の受注残高は57,084百万円(同9.0%減)であります。

(産機・環境システム)

メカトロニクス製品は、真空製品の受注及び売上が減少した結果、分野全体でも受注、売上ともに減少いたしました。

また、環境関連事業も、受注、売上ともに減少いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は12,062百万円(前年同期比18.9%減)、売上高は10,699百万円(同36.7%減)となり、営業損益は227百万円の損失(前年同期は1,461百万円の利益)となりました。

なお、当中間連結会計期間末の受注残高は58,858百万円(前年同期比10.5%増)であります。

(流体)

国内の需要が堅調に推移し、受注及び売上が増加した結果、当セグメントの受注高は16,517百万円(前年同期比3.6%増)、売上高は10,320百万円(同1.7%増)となりましたが、営業利益は286百万円(同44.9%減)となりました。

なお、当中間連結会計期間末の受注残高は14,474百万円(同11.1%増)であります。

(航空機)

防衛省向けは、受注、売上ともに増加いたしました。

また、民需関連は、受注は減少し、売上は増加いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は15,530百万円(前年同期比16.2%減)、売上高は18,132百万円(同16.4%増)となり、営業利益は925百万円(同25.6%減)となりました。

なお、当中間連結会計期間末の受注残高は50,548百万円(同7.7%増)であります。

(その他)

建設事業において受注は増加したものの、売上が減少した結果、当セグメントの受注高は11,474百万円(前年同期比26.8%増)、売上高は7,451百万円(同12.4%減)となりましたが、営業利益は528百万円(同3.8%増)となりました。

なお、当中間連結会計期間末の受注残高は18,505百万円(同13.9%増)であります。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間連結会計期間末における総資産は、売上債権は減少したものの、棚卸資産や有形固定資産が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて877百万円増加し267,320百万円となりました。

(負債)

負債は、短期借入金が増加したものの、未払費用の減少、法人税等の納付などにより、前連結会計年度末に比べて683百万円減少し152,693百万円となりました。

(純資産)

純資産は、配当金の支払いはあったものの、親会社株主に帰属する中間純利益を計上したことなどにより、前連結会計年度末に比べて1,560百万円増加し114,627百万円となりました。これらの結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の42.0%から42.6%に上昇いたしました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、22,972百万円と前連結会計年度末に比べて5,310百万円の減少となりました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において、営業活動の結果支出した資金は、2,838百万円(前年同期に得られた資金は9,404百万円)となりました。これは、税金等調整前中間純利益が4,448百万円、売上債権の減少額が3,472百万円あったものの、棚卸資産の増加額が4,142百万円、法人税等の支払額が4,128百万円あったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において、投資活動の結果支出した資金は、4,838百万円(前年同期に支出した資金は5,924百万円)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が4,428百万円あったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において、財務活動の結果得られた資金は、2,933百万円(前年同期に支出した資金は7,776百万円)となりました。これは、配当金の支払額が1,784百万円あったものの、短期借入れによる収入が7,050百万円あったことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間の実績及び今後の見通しを勘案し、2025年7月31日に公表いたしました通期連結業績予想を以下の通り修正いたします。売上高と営業利益のセグメント別内訳は、本決算短信と同時に開示しております中間決算補足説明資料をご覧ください。

2026年3月期 通期連結業績予想の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	285,000	15,000	14,000	9,200	139.20
今回修正予想 (B)	285,000	15,000	13,200	9,200	139.09
増減額(B-A)	0	0	△800	0	0
増減率(%)	0	0	△5.7	0	0
(参考)前期実績 (2025年3月期)	266,441	13,970	13,536	8,957	135.61

※11月以降の前提となる為替レートは、1米ドル＝145円としております。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,474	23,163
受取手形、売掛金及び契約資産	74,864	67,452
電子記録債権	10,605	13,710
商品及び製品	5,301	6,281
仕掛品	27,564	30,371
原材料及び貯蔵品	29,075	28,788
その他	3,475	5,368
貸倒引当金	△324	△167
流動資産合計	179,037	174,968
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	19,842	22,394
その他(純額)	29,708	30,976
有形固定資産合計	49,550	53,371
無形固定資産	2,898	2,850
投資その他の資産		
その他	34,970	36,142
貸倒引当金	△12	△11
投資その他の資産合計	34,957	36,130
固定資産合計	87,406	92,352
資産合計	266,443	267,320

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,302	32,043
短期借入金	6,198	11,567
1年内返済予定の長期借入金	1,000	1,000
未払法人税等	4,450	1,506
工事損失引当金	3,166	2,670
その他	47,275	44,255
流動負債合計	93,393	93,043
固定負債		
長期借入金	44,000	43,500
退職給付に係る負債	13,415	13,779
その他	2,567	2,369
固定負債合計	59,983	59,649
負債合計	153,377	152,693
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,981	15,981
資本剰余金	14,844	14,804
利益剰余金	79,414	80,425
自己株式	△5,582	△5,506
株主資本合計	104,657	105,705
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,534	3,672
土地再評価差額金	△377	△377
為替換算調整勘定	3,494	3,219
退職給付に係る調整累計額	1,718	1,679
その他の包括利益累計額合計	7,369	8,193
非支配株主持分	1,039	728
純資産合計	113,066	114,627
負債純資産合計	266,443	267,320

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	124,065	122,963
売上原価	104,586	103,355
売上総利益	19,479	19,607
販売費及び一般管理費	13,756	15,030
営業利益	5,723	4,577
営業外収益		
受取利息	78	85
受取配当金	160	191
持分法による投資利益	-	78
為替差益	175	-
その他	95	107
営業外収益合計	509	462
営業外費用		
支払利息	228	362
持分法による投資損失	93	-
為替差損	-	434
休止固定資産費用	49	42
借入手数料	5	7
債権流動化費用	120	157
その他	163	35
営業外費用合計	661	1,039
経常利益	5,570	4,000
特別利益		
受取和解金	-	558
特別利益合計	-	558
特別損失		
固定資産処分損	32	51
関係会社出資金評価損	-	58
特別損失合計	32	110
税金等調整前中間純利益	5,537	4,448
法人税、住民税及び事業税	1,412	1,255
法人税等調整額	604	379
法人税等合計	2,017	1,634
中間純利益	3,520	2,813
非支配株主に帰属する中間純利益	340	23
親会社株主に帰属する中間純利益	3,179	2,789

中間連結包括利益計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	3,520	2,813
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△777	1,137
為替換算調整勘定	1,168	△128
退職給付に係る調整額	△27	△38
持分法適用会社に対する持分相当額	231	△193
その他の包括利益合計	594	776
中間包括利益	4,115	3,589
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	3,667	3,613
非支配株主に係る中間包括利益	447	△23

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	5,537	4,448
減価償却費	2,685	2,824
売上債権の増減額 (△は増加)	15,651	3,472
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,340	△4,142
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,881	994
その他	△2,208	△6,782
小計	13,444	813
利息及び配当金の受取額	259	285
利息の支払額	△264	△368
和解金の受取額	-	558
法人税等の支払額	△4,034	△4,128
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,404	△2,838
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,500	△4,428
有形固定資産の売却による収入	13	8
無形固定資産の取得による支出	△360	△379
その他	△77	△38
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,924	△4,838
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	91	7,050
短期借入金の返済による支出	△4,582	△1,387
長期借入金の返済による支出	△1,137	△500
社債の償還による支出	△400	-
配当金の支払額	△1,616	△1,784
非支配株主への配当金の支払額	-	△37
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△297
その他	△130	△109
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,776	2,933
現金及び現金同等物に係る換算差額	130	△17
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,165	△4,761
現金及び現金同等物の期首残高	22,891	28,282
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	760	-
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	-	△549
現金及び現金同等物の中間期末残高	19,486	22,972

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	中間連結 損益計算書 計上額 (注3)
	特装車	パーキング システム	産機・環境 システム	流体	航空機	計				
売上高										
日本	49,639	18,589	8,106	6,409	8,321	91,066	8,510	99,577	—	99,577
アジア	678	2,510	2,437	2,459	—	8,086	—	8,086	—	8,086
北米	—	—	5,486	724	6,688	12,899	—	12,899	—	12,899
その他	1,502	—	879	555	563	3,501	—	3,501	—	3,501
顧客との契約 から生じる収益	51,821	21,099	16,911	10,149	15,573	115,555	8,510	124,065	—	124,065
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	51,821	21,099	16,911	10,149	15,573	115,555	8,510	124,065	—	124,065
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	4	6	0	9	—	21	2,839	2,861	△2,861	—
計	51,826	21,106	16,911	10,159	15,573	115,576	11,349	126,926	△2,861	124,065
セグメント利益	2,103	1,763	1,461	519	1,243	7,091	509	7,601	△1,877	5,723

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、不動産事業、ソフトウェア事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,877百万円には、セグメント間取引消去△133百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,744百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び基礎的試験研究費であります。

3. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	中間連結 損益計算書 計上額 (注3)
	特装車	パーキング システム	産機・環境 システム	流体	航空機	計				
売上高										
日本	51,986	20,434	7,020	6,956	9,536	95,934	7,196	103,130	—	103,130
アジア	584	2,052	2,254	2,442	—	7,334	—	7,334	—	7,334
北米	—	—	769	656	7,670	9,096	—	9,096	—	9,096
その他	1,301	—	655	264	924	3,146	—	3,146	—	3,146
顧客との契約 から生じる収益	53,871	22,487	10,699	10,320	18,132	115,512	7,196	122,708	—	122,708
その他の収益	—	—	—	—	—	—	255	255	—	255
外部顧客への 売上高	53,871	22,487	10,699	10,320	18,132	115,512	7,451	122,963	—	122,963
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	10	7	0	17	—	36	2,760	2,797	△2,797	—
計	53,882	22,495	10,700	10,338	18,132	115,549	10,212	125,761	△2,797	122,963
セグメント利益 又は損失(△)	2,575	2,354	△227	286	925	5,914	528	6,442	△1,865	4,577

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、不動産事業、ソフトウェア事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,865百万円には、セグメント間取引消去△125百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,739百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び基礎的試験研究費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。